



デジタルフォトフレーム
DX-DPF7A
取扱説明書

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と取扱いかたを示しています。
この取扱説明書を良くお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、
いつでも見られるところに保管してください。

もくじ

はじめに

もくじ	2
安全にお使いいただくために	3
使用上のお願い	6

電源と準備

本体の準備	7
リモコンの準備	8

画像データを再生する

メモリーカードの画像データを再生する	9
スライドショー再生を途中で止める	9
メモリーカード内の画像を確認する	9
再生する画像を切替える	10
画像を回転する	10
メモリーカードまたは本体メモリーを切替える	10

本体メモリーを使用する

画像データを本体メモリーへコピーする	11
本体メモリーの画像データを削除する	12

システム設定

システム設定画面を表示する	13
---------------------	----

参考

故障かな？と思ったら	15
仕様	15
保証書とアフターサービス	16
お客様ご相談窓口	16
無料修理規定	17
保証書	18

安全にお使いいただくために

ご使用前に、この『安全にお使いいただくために』をよくお読みください。
本製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、間違った
使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。危険です。
事故を未然に防止するために次のことを必ずお守りください。

■絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に
防止するために、様々な絵表示をしています。その意味と表示は次のようになっています。

	警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示の例

	の記号は「注意(警告を含む)をうながす事項」を示します。
	の記号は「してはいけない行為(禁止事項)」を示します。
	の記号は「しなければならない行為」を示します。

	警告
万一、異常や故障が発生したときはすぐに使用をやめてください	
次のようなときは、そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに本体の電源ボタンで電源を切り、必ず電源アダプターをコンセントから抜いてください。その上で お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。 お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。	
●煙が出ている、変なにおいや音がする(異常状態) 煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。	
●本機の内部に水などが入った	
●異物が本機の内部に入った	
●映像が出ないなど(故障状態)	
●倒したり落したりして、キャビネットを破損した	

警告

電源について

- 付属の電源アダプター以外は使用しない。

付属品以外のものを使用すると、火災の原因となります。



- 付属の電源アダプターは日本国内専用です。

外国での使用で故障した場合は、保証対象外となります。



- 付属の電源アダプターはAC 100V～240V、50/60Hz以外の電源で使用しない。

指定の電圧以外で使用すると、火災や感電の原因となります。



- 電源アダプター接続時の注意

次のことをお守りください。誤った使い方をすると、発熱など火災の原因となります。



- 電源アダプターはコンセントへ根元まで確実に接続する。
- 電源アダプターのコードは束ねたまま使用しない。
- たこ足配線はしない。

- 雷が鳴り出したら本体や電源アダプターには絶対に触れない



感電の原因となります。

- 定期的に点検を

設置時から1年に1度は、電源コンセントと電源アダプターの間にホコリが付着していないか、電源アダプターのコードに傷みがないか電源アダプターが抜けかけていないかなどを点検してください



- 電源アダプターのコードを傷つけない

電源アダプターのコードを傷つけると火災や感電の原因となります

- 電源コードの上に重いものをのせない

- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。

- ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたりしない

- 熱器具に近づけたり加熱しない

- 移動させるときは電源コードを抜く



万一、電源アダプターのコードが傷んだときは、お買上げの販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

使用方法・設置

- 分解しない

本機を分解改造しないでください。破損、火災、感電の原因となります。また、保証対象外となります。内部の点検・調節・修理はお買上げの販売店にご依頼ください。



- ぬらさない

- 本機をぬらさないようにご注意ください。火災、感電の原因となります。



- 風呂場、水辺、雨天の中などでは使用しないでください。

- 本機の周りに水などの入った容器を置かない

内部に水などが入った場合、火災、感電の原因となります。



- 異物を入れない

本体や電源アダプターの開口部から内部に金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。(特に小さなお子さまのおられるご家庭はご注意ください。)火災、感電の原因となります。





警告

- 風通しの悪い所に置いたり、通風孔をふさいだりしない
内部に熱がこもり、火災の原因となります。



禁止

- 本機をさかさまにしない。
- 押入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に置かない。
- 布をかけたり、布団・じゅうたんの上、または壁・天井に密接して置かない。

- 本機背面の熱に注意

ひざの上など、人体の表面に本機の背面を密着させないようにご使用ください。長時間密着されると低温やけどの恐れがあります。



指示

- お手入れは必ず電源アダプターを外しておこなう。

電源プラグを差し込んだまま、お手入れすると感電の原因となる場合があります。



電源アダプターを抜く



注意

- 電源アダプターを抜くときの注意

- 電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となる場合があります。



禁止

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。



ぬれ手禁止

- 機器の上に乗らない

お子様が機器に乗ったりしないように、ご注意ください。破損やけがの原因となります。



禁止

- 設置場所に注意

- 湿気、ほこりの多い場所や、油煙、湯気が当たる場所に置かないでください。火災、感電の原因となる場合があります。



禁止

- 直射日光が当たる場所や温度が高くなる場所に放置しないでください。火災、故障の原因となる場合があります。

- 本機を不安定な場所に置かない

平らで水平な場所に設置しないでください。不安定な場所に置くと倒れたり、落下して、破損・故障けがの原因となる場合があります。



禁止

- 本機の上ののったり、重いものを置かない

倒れたり、落下して、破損・故障けがの原因となる場合があります。



禁止

- 持ち運びの注意

メモリーカードを取り出して電源を切り、電源アダプターをはずしてからおこなってください。コードが傷つき、けがや火災、感電の原因となる場合があります。



電源アダプターを抜く

- 長時間ご使用にならないときは電源プラグを抜く

旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のために必ず電源アダプターをコンセントから抜いてください。



電源アダプターを抜く

- 液晶画面を長時間連続して見ない

液晶画面を長時間連続して見ると、目が疲れたり、視力が低下する恐れがあります。液晶画面を見続けて体の一部に不快感や痛みを感じた場合は、すぐに本機の使用をやめて休息してください。休息しても不快感や痛みがとれない場合は、ただちに医師に相談してください。



禁止

- 液晶画面を強く押したり、強い衝撃を与えない

液晶画面が倒れた場合は、画面内部の液体には絶対に触れないでください。



禁止

- 万一口に入った場合は、すぐにうがいをし医師に相談してください。

- 目に入ったり皮膚に付着した場合は、すぐにきれいな水で充分に洗い流し、医師に相談してください。

使用上のお願い

- 再生中に近くのAV機器の画像や音声に悪影響が出ることがあります。その場合は、AV機器から離して設置してください。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色など塗装の劣化につながります。
- 長い時間ご使用になると背面が熱くなることがありますが、故障ではありません。
- 長時間ご使用にならないときは、メモリーカードを取り出し、電源を切ってください。

液晶ディスプレイについて

カラー液晶ディスプレイは、非常に高精度な技術を駆使して作られていますが、一部に常時点灯する画素や点灯しない画素が存在することがあります。

これらの画素は少量に抑えるよう管理していますが、現在の最先端技術でもなくすことは困難ですのでご了承ください。

必ずお読みください

本機の使用で、万一何らかの不具合による再生の失敗および記録内容(データ)の損失を防ぐために、再生中は絶対にメモリーカード、USBメモリー、電源アダプターを抜かないでください。

本機の使用でおよび落下や衝撃が原因での不具合によるデータ損失や機会損失等の補償については、当社では責任を負いかねます。また、修理でのデータ消去を伴う事項が発生しても補償については、当社では責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求に基づく損害については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本機のお手入れについて

■警告

安全のために、お手入れの前には必ず以下をおこなってください。

- 電源ボタンで電源を切ってください。
- 電源アダプターを本機からはずしてください。

■キャビネットやディスプレイの汚れ

- 柔らかい布で軽くふき取ってください。
- 汚れがひどいときは、布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてくださいベンジンやシンナーなどは使用しないでください。
変色など塗装の劣化の原因になります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きにしたがってください。

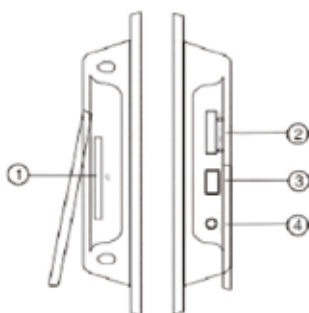
【注意】

液晶画面は割れたり傷つきやすくなっています。
お手入れする時には十分にご注意ください

電源と準備

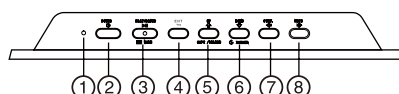
本体の準備

側面



No.	名前
1	コンパクトフラッシュカードスロット
2	SDカード、メモリースティック、xDピクチャーカード用スロット
3	USBポート
4	DC9V電源端子

前面



No.	名前
1	電源インジケータ
2	電源ボタン
3	再生/一時停止/モードボタン
4	戻るボタン
5	↑上/コピー/削除ボタン
6	↓下/画像回転
7	←前へボタン
8	→次へボタン

- 1 背面のスタンドを引き伸ばしてください。
- 2 本機の設置方向(縦向または横向)に応じて背面スタンドを回転させてください。
- 3 本機を水平なところに設置してください。
- 4 電源アダプターを本体側面のDC9V電源端子に接続してください。
- 5 電源アダプターをコンセントに差し込んでください。
- 6 メモリーカード(USBメモリ)を本体側面の対応するカードスロット(USBポート)に挿入してください。

【注意】

メモリーカードは正しい向きで真っ直ぐ抜き差ししてください。正しい向きの場合にはスムーズに挿入できます。スムーズに挿入できないときには向きが誤っているので、無理に挿入しないでください。

- 7 本体上部の電源ボタンを押してください。

リモコンの準備

リモコンを使うときは

付属のリチウム電池(CR2025)があらかじめリモコンの中に入っています。
リモコンから保護シートを引き抜いてから使用してください。



リモコンの電池を交換するときは

- 1 リモコンを裏返してください
- 2 電池カバーをはずしてください
- 3 不要になった電池を外してください
- 4 ボタン電池(CR2025)を+(プラス)面を上にして入れて下さい
- 5 電池カバーを閉じて下さい

No.	名前	
1	メニューボタン	押すとセットアップメニューが表示されます
2	←ボタン	メニュー画面でカーソルを左に動かす時、前の写真を見る時に押します。
3	コピー/削除ボタン	写真を本体メモリにコピーする時に押す。また本体メモリーの写真を消去する時に押します。
4	戻るボタン	スライドショーからメニュー画面に戻る時に押します。
5	ズームボタン	押すと写真を100%、117%、133%、150%、200%の順で拡大します
6	↑ボタン	カーソルを上を動かす時に押してください
7	再生/一時停止/モードボタン	メニューの決定、一時停止、モード切替(スライドショー、一時停止、一覧表示)の時に押してください
8	→ボタン	次の写真を見る時に押してください
9	↓/回転ボタン	カーソルを下に動かす時に押してください また、画像を回転させる時に押してください
10	スライドショーボタン	押すとスライドショーモードになります



警告

- 電池は乳幼児の手の届かない所に置く
電池は飲み込むと窒息や胃などへの傷害の原因となります。
万一、飲み込んだときは直ちに医師に相談してください。



禁止

- 電池を火の中にいれない。
加熱・分解・改造・充電しない
水でぬらさない
破裂したい、液が漏れたりして、けがや火傷の原因となります。



禁止



注意

- 電池使用上の注意

次のことをお守りください。
誤った使い方をすると電池が破裂したり、液が漏れたりして、けがや火傷の原因となります。



禁止

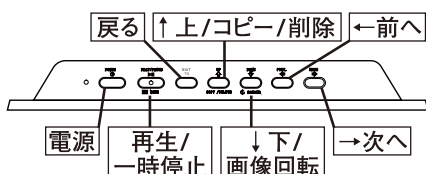
- 指定以外の電池を使わない
- +と-の向きを正しく入れる
- 使い切った時や、長時間使用しない時は電池を取り出す。
- リモコンの電池ホルダーを開けて使用しない



指示

※ 万一、液が目に入ったり皮膚に付着した場合は、すぐにきれいな水で充分に洗い流し、医師に相談してください。

■画像データを再生する



メモリーカードの画像データを再生する

この操作はメモリーカードの画像データを再生するときの基本操作です。

1.電源ボタンを押して電源を入れる

画面にメモリーカード選択画面が表示されます。



- 本体メモリに画像データが保存されている場合やメモリーカード(画像データ入り)が挿入されている場合は、数秒間メニュー画面を表示した後、自動的にスライドショー再生が始まります。

2.メモリーカードを入れる

画面に下のメニューを数秒間表示した後、自動的に最初の画像から順にスライドショーを再生します。



- 最後の画像ファイルの再生が終わると自動的に最初の画像に戻り、繰り返しスライドショーを再生します。
- 全フォルダー内のすべての画像ファイルを再生します。

ご注意

画像データにより画像のまわりに黒い帯があらわれる場合がありますが、故障ではありません。

スライドショー再生を途中で止める

再生/一時停止ボタンを押す

再生中の画像が一時停止します。



スライドショー再生に戻すときには

再生/一時停止ボタンを押して一覧表示画面を表示させた後、もう一度再生ボタンを押します。

メモリーカード内の画像を確認する

一時停止中に再生/一時停止ボタンを押す

メモリーカード内の画像が一覧表示されます。

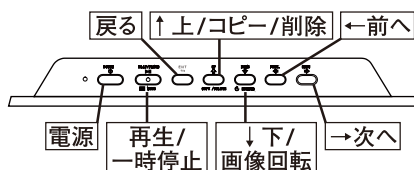


- 選択中の画像の解像度、撮影日が表示されます。ただし、本体メモリ内の画像データ表示中は撮影日が表示されません。
- 高解像度の画像データがある場合、一覧表示画面の表示に時間がかかる場合があります。表示したい画像を選択するには↑上、↓下、←前へ、→次へボタンを押して、見たい画像を選び、再生/一時停止ボタンを押します。

- 再生/一時停止ボタンを押すごとに以下のように画面が切り替わります。



■ 画像データを再生する



再生する画像を切替える

次の画像を見るには

スライドショー再生または一時停止中に
→次へボタンを押します。

画面に『次へ』と表示され次の画像が
再生されます。

前の画像を見るには

スライドショー再生または一時停止中に
←前へボタンを押します。

画面に『前へ』と表示され前の画像が
再生されます。

- 一時停止中に、前または次の画像に切替え
ても、画像は再び一時停止状態となります。

画像を回転する

スライドショー再生または一時停止中に
↓下/画像回転ボタンを押します。

画面に『画像回転』が表示され、押すたびに画像
が時計回りに90度回転します。

再生するメモリーカードまたは 本体メモリーを切替える

この操作は再生する画像データを再生中の
メモリーカードから本体メモリーまたは他の
メモリーカードに変更する時の基本操作です。

1. 画像表示中に戻るボタンを押す
メニュー画面になります。



2. 戻るボタンをもう一度押す

メモリーカード選択画面が表示されます。



3. ←前へ、→次へ、↑上、↓下ボタンを押して
再生したいメモリーカードまたは
本体メモリーを選択し、再生/一時停止
ボタンを押します。

下のようなメニュー画面になります。



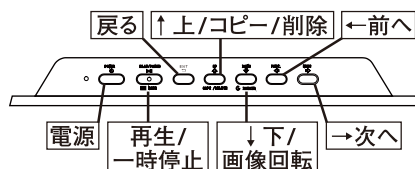
ご注意

挿入されていないメモリーカードは選択
できません。

4. ←前へ、→次へボタンを押して写真を選択し
再生/一時停止ボタンを押します
スライドショーが再生されます。



■ 本体メモリーを使用する



メモリーカード内の画像データを 本体メモリーへコピーする

メモリーカード内の画像データを本体メモリーにコピーすることができます。メモリーカードを挿入することなく、いつでも本体メモリーに保存した画像を表示することができます。

- 1.電源ボタンを押して電源を入れる
画面にメディア選択画面が表示されます。



- 本体メモリーに画像データが保存されている場合は、自動的にスライドショーが再生されます。

- 2.メモリーカードを入れる
メニュー画面を数秒間表示した後、自動的に最初の画像から順にスライドショーを再生します。



- 3.再生/一時停止ボタンを押してスライドショーを一時停止する



- 4.→次へ、←前へボタンを押してコピーしたい画像を選ぶ

- 5.↑上/コピー/削除ボタンを押す
コピー確認画面『コピーしますか?』が表示されます。



- コピーを中止するには、→次へ、←前へボタンを押し『いいえ』が選ばれているのを確認し、再生/一時停止ボタンを押します。

- 6.→次へ、←前へボタンを押して『はい』を選び、再生/一時停止ボタンを押す
『コピー中』のメッセージを表示し選択した画像を本体メモリーにコピーします。



- 7.他の画像をコピーする場合は、手順4～6を繰り返す

ご注意

- 本体メモリーの容量は16MBになります。本体メモリーの容量を超えた場合には、『本体メモリーがいっぱいです』と表示されます。本体メモリーから不要な画像を削除した後、もう一度行ってください。
- 本体メモリーの画像データはメモリーカードにコピーできません。
- 本体メモリーに画像データをコピーすると、解像度が落ち、画像が粗くなる場合があります。

■本体メモリーを使用する

本体メモリーの画像データを削除する

本体メモリー内に保存した画像データを削除することができます。

- 1.メモリーカード・USBメモリーを本体から外し電源ボタンを押して電源を入れる
数秒間メニュー画像を表示した後、自動的にスライドショー再生が始まります



- 2.再生/一時停止ボタンを押してスライドショーを一時停止する

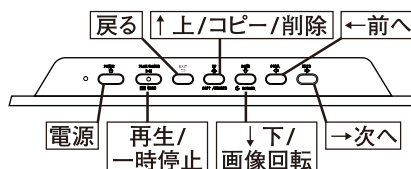


- 3.→次へ、←前へボタンを押して削除したい画像を選ぶ

- 4.↑上/コピー/削除ボタンを押す
削除確認画面『削除しますか?』が表示されます。



- 削除を中止するには、→次へ、←前へボタンを押して『いいえ』が選ばれているのを確認してから、再生/一時停止ボタンを押します。



- 5.→次へ、←前へボタンを押して『はい』を選び、再生/一時停止ボタンを押す

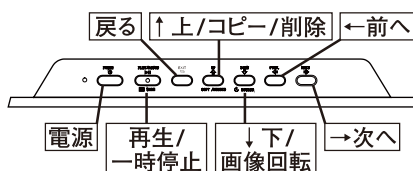
ご注意

画像データを削除すると、取り消しできません。
画像を削除する際には、画像をよく確認してから再生/一時停止ボタンを押してください。

- 6.その他の画像をコピーする場合は、手順3～5を繰り返す

- メモリーカード内の画像データを削除することはできません。

■システム設定



システム設定画面を表示する

- 1.電源ボタンを押して電源を入れる
画面にメモリーカード選択画面が表示されます。



- 自動でスライドショー再生が始まった場合には
戻るボタンを2回押してください。

- 2.→次へ、←前へボタンを押して再生したい
本体メモリーまたはメモリーカードを選び
再生/一時停止ボタンを押す
下のようなメニュー画面が表示されます。



- 3.→次へ、←前へボタンを押して『設定』を
選択し、再生/一時停止ボタンを押す
黄色の項目が選択されています。



- 4.↑上、↓下ボタンを押して設定する項目を
選択し、再生/一時停止ボタンを押す
右の詳細項目にカーソルが移動します。



- 5.↑上、↓下ボタンを押して詳細項目を
選択し、再生/一時停止ボタンを押す
設定した項目にレ印が表示されます。



- 6.設定したい項目がある場合には4～5を
繰り返します。

スライドショーに戻るには

- 1.『戻る』を選択し、再生/一時停止ボタンを
押す
下のようなメニュー画面が表示されます。



- 2.→次へ、←前へボタンで『写真』を選択し、
再生/一時停止ボタンを押す
スライドショー再生を開始します。



■システム設定

■明るさ

画面の明るさを調整します。

標準	普通の明るさ
ソフト	明るさをやや抑えます
ダイナミック	明るく表示

■スライドショー

スライドショー再生時に画像が切替わる時間を設定します。

5秒
10秒
30秒
15分
1時間

■再生効果

スライドショー再生の画像データ切替パターンを設定します。

ランダム	下記の4つの再生効果をランダムに使用して切替えます
なし	再生効果を使用しません
下⇒上	下から上に向かって切替わります
上⇒下	上から下に向かって切替わります
右⇒左	右から左に向かって切替わります
左⇒右	左から右に向かって切替わります

■言語設定

画面に表示する言語を設定します。

英語
日本語

■画面モード

画面の表示モードを切替えます。

標準	元の画像のサイズに基づいて表示
フルスクリーン	画面全体に画像を表示します

■ご注意

画像データにより画像のまわりに黒い帯があらわれる場合がありますが、故障ではありません。

■初期設定

全ての設定値を工場出荷時の設定に戻します。

故障かな？と思ったら

症状	原因	処置
再生が始まらない	本体メモリー及びメモリーカードに画像データが入っていない。 本機で対応していないメモリーカードが入っている。 画像のフォーマットまたは条件が合っていない。 あるいは記録状態が悪い。	メモリーカードを入れる。 本体メモリーに画像をコピーする。 最大容量2GB以下のメモリーカードに交換する。 画像データがJPEGファイルか確認する。または記録状態の良いメモリーカードに交換する。
画像が切替わらない	複数の画像データが入っていない。	複数の画像データが入っているか確認する。
写真によって表示される速度が違う	サイズの大きい画像の再生には時間がかかる場合があります。	故障ではありません。
画像が乱れる	メモリーカードが正しく挿入されていない。	メモリーカードが正しく挿入されているか確認する。
本機が正常に動作しない	外部からの強い電気ショックを受けている。	電源をいったん切って、もう一度起動する。
リモコンが動かない	リモコンの電池がきれている。	リモコンの電池(CR2025)を交換する。

仕様

電源	AC100V～240V 50/60Hz(電源アダプター使用)
消費電力	6W
質量	本体: 約470g
外形寸法	235mm×167mm×30mm
使用条件	温度: 5～35℃
画面サイズ	7インチ (W860mm×H153mm)
画素数	480×234dpi
視野角	左右90度、上下110度 *視野角はあくまで目安です。
対応フォーマット	JPEG
対応メモリーカード	SDカード、MMC、メモリースティック、メモリースティックPRO、コンパクトフラッシュ、xDピクチャーカード *最大容量2GBまで対応
インターフェース	USB
付属品	電源アダプター×1 リモコン(付属電池: CR2025)×1 本書(取扱説明書・保証書付)×1

- 仕様および外観は改善のため予告なく変更する場合があります。
- miniSDカード、microSDカード、メモリースティックデュオ、メモリースティックPROデュオを本機で利用するときは、変換アダプタ(市販品)が必要です。
- JPEGとは、写真やイラストなどの画像ファイルの保存形式(フォーマット)の一種です。
JPEGファイルは「.jpg」という拡張子が付いた画像ファイルのことを言います。

保証書とアフターサービス

保証書(裏表紙にあります)について

- この商品には保証書がついています。
お買上げの際、販売店が発行します。
- 所定事項の記入をご確認のうえ内容をよくお読みになって大切に保管してください。
- 記録内容については、保証の対象外です。
- 保証期間は、お買上げ日より1年間です。
なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので、『無料修理規定』をよくお読みください。
- 当社にて記録内容の修復、復元、複製等
は行いません。

必ずお読みください

本機を使用中、万が一不具合により再生されなかった場合、再生されなかったことによる損失の補填、または本機が使えなかったことによる付随的損害の補填についてはご容赦ください。
アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。

- 型番: DX-DPF7A
- 症状: できるだけ詳しく

修理サービスについて

- 調子が悪いときはまずチェックを『故障かな?と思ったら』の項を参考にして故障かどうかお調べください。
- それでも具合の悪いときは
内部機構には触らずにお買上げの販売店にご相談ください。
- 保証期間中の修理は
保証書の規定に従い、お買上げの販売店が修理させていただきます。
製品に保証書を添えてご持参ください。
- 保証期間経過後の修理は
修理により機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

 心な症状は ありませんか	長年ご使用の機器の点検を！ ・コゲくさい臭いがする ・電源アダプターに深いキズや変形がある ・電源アダプターやプラグが異常に熱い ・その他の異常や故障がある	ご使用中 電源プラグを抜き故障や 事故の防止のため、電気 店に点検・修理をご相談 ください
---	--	---

お客様ご相談窓口

■まずはお買上げの販売店へ

修理・お取り扱い・お手入れのご依頼やご相談は、まず、お買上げの販売店へお申し付けください。転居や贈答品でお困りの場合は、下記のご相談窓口にお問合せください。

■ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

お客様ご相談窓口でお受けした、お客様のお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き第三者への開示は行いません。なお、お客様が当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客様のお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

<利用目的>

お客様ご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために株式会社ケーズホールディングスおよび関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

株式会社ケーズホールディングス お客様ご相談センター

受付時間 10:00～18:00(土・日・祝日を除く)

フリーダイヤル: 0120-820-806 FAX: 029-231-4387

ホームページ: <http://www.ksdenki.com>

〒310-8282 茨城県水戸市桜川1-1-1

無料修理規定

お買上げの日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本記載内容にもとづき、お買上げの販売店にて無料修理させていただきます。また、修理機器お引取時に保証書もお預かりさせていただきます。無料修理をお受けになる場合は、本書をご持参ご提示の上お申し付けください。

- 1 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - イ. 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障および損傷。
 - ロ. お買上げ後の設置場所の移動、落下、引越、輸送などによる故障および損傷。
 - ハ. 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧・その他の外部要因による故障または損傷。
 - 二. 業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
 - ホ. 本書の提示が無い場合。
 - ヘ. 本書にお買上げ年月日、お客様氏名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - ト. 消耗品または磨耗した部品の交換・仕様変更など。
- 2 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料や出張修理を行った場合の出張料はお客様の負担となります。
 - 3 ご転居の場合は事前にお買上げの販売店にご相談ください。
 - 4 贈答品などで本書に記入の販売店に修理をご依頼になれない場合には、『お客様ご相談センター』にお問合せください。
 - 5 保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan
 - 6 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

--

【その他注意事項】

- 記録媒体を搭載または使用する製品において、何らかの原因により機器が故障した場合、または修理、補修、交換等の際に、記録内容が消去・破壊される場合がございます。いかなる場合においても記録内容の補償については致しかねますのでご了承ください。
- 製品修理期間中の、代替品のお貸し出しは致しません。

DYNE XTM

販売元

株式会社 ケーズホールディングス

〒310-8282 茨城県水戸市桜川1-1-1

お客様ご相談センター フリーダイヤル 0120-820-806

受付時間 10:00～18:00（土・日・祝日を除く）

FAX 029-231-4387 URL <http://www.ksdenki.com>